

WEAR SELECT LONDON

革新的な展示会

Emily Norval

ロンドンで開催される第1回WEAR SELECT に先駆けて、展示会オーガナイザー
SHAMIN VOGELに聞いた。私たちはこの新しい展示会に何を期待できるのか？



WeAr Selectの構想はどのように生まれたのですか？

WeAr Select は、ブランドとバイヤーの関係に大変革をもたらすために生まれました。多くのバイヤーにとって、主に自国内の展示会で、膨大なアイテムを展示する膨大な数のブランドを網羅することが単純に物理的に不可能に思えたのです。WeAr Selectは、興味深いブランドを現実的な数でセレクトし、展示アイテムを最大35点に制限しました。こうすることで、バイヤーはブランドのDNAを一瞬のうちに理解し、探しているものを簡単に見つけることができるのです。さらに、ブランドが成功するためには、世界要所でバイヤーと繋がっている必要があります。WeAr Selectは人々が実際にアイテムに触れられる場所となることで協力していきたいのです。さらにこの展示会は、WeAr Global Magazineとのコラボレーションを通じて、デジタルとプリントの両フォーマットに“変換”され、世界レベルで業界のリテラーに届けられます。

ロンドンを選んだ理由は？

ロンドンはヨーロッパの中で最も国際的な都市であると同時に、クリエイティビティのハブでもあります。素晴らしい交通ネットワークがあるので、ヨーロッパ人のみならず国際的なビジターも容易にアクセスができます。

この市場に新しい展示会が入り込む余地はあるのでしょうか？

入り込む余地だけでなく、まったく新しい革新的なコンセプトへのニーズも世界レベルで存在します。つまり、WeAr Selectへのニーズがあるということです。

業界からの反応にはどのようなものがありましたか？

幸運なことに、先見の明のある多くの人たちに支援されています。彼らも、ファッション業界を改革するために、新しい方向性が必要であることを認識しているのです。

WeAr Selectは、とりわけウィメンズウェアにはとても早い日程で開催されます。既存のファッションカレンダーを独自に変えることに疑問はなかったのですか？

バイヤーが市場に何を期待できるのかを早期に知ることができれば、間違いなく市場に活気を生み出せると思います。WeAr Selectの目的は、ブランドが特定のコレクションではなく、むしろ自分たちのDNAを披露することにあります。バイヤーはファッションのプロです。コレクションが最新であるかどうかにかかわらず、ブランドのDNAやそれが興味深いかを理解する感覚を持っているのです。

WeAr Magazineにおける過去10年の経験の中で、あなたは業界内の大きな変化を目撃してきました。ポジティブな感覚をもって、これからの10年を見えていますか？

まったくその通りです。特にこのような時代には、ビジョンを持った勇気ある人たちにチャンスが訪れると思います。

この変化の中で驚かされたことはありますか？

何も行動を起こさずに、問題を解決しようとしているブランドが多いことに驚いています。私は、プロ思考を持った起業家と将来問題を抱えるであろうアマチュアとの違いをはっきり区別することができます。

最後に、バイヤーに向けてWeAr Select に関するアドバイスをお願いします。

まず、展示会とロンドンを楽しんでください！厳選されたブランドはすべて、それぞれ一貫した特徴を持っています。ブランドには、鍵となるアイテムのみを展示するよう促しているので、各ブランドをチェックするのにそれほど時間をかける必要はなく、十分価値があります。これが、私からのアドバイスです。また展示会期中は、London Collection Menも行われています。WeAr Selectの入場バッジがあれば、バイヤーとしてLondon Collection Menにもアクセスできるので、是非ロンドン滞在中に足を運んでみてください。